

[トップページ](#) > [ARCLEについて](#)

# ARCLEについて

Outline

 このページを印刷

ARCLEについて

[理念](#)[設立の背景](#)[研究基盤](#)[活動](#)[研究員一覧（五十音順）](#)[活動実績](#)[概要](#)

## ARCLEの理念

これからの英語教育のグランド・デザインに基づいて、幼児から成人まで一貫した英語教育を実現するための実証的な言語教育研究を推進し、発信していきます。

ARCLEはベネッセ教育総合研究所が運営する英語教育研究会です。

## ARCLE設立の背景

### 英語教育における「グランド・デザイン」の必要性

日本の英語教育には幼児期から大学生までを貫く健全なフレームワークがないことが課題とされています。フレームワークがないということは、小中高で教える内容にずれが生じ、英語の学びが効率的・効果的に行われないだけでなく、英語嫌いも生み出してしまいかねません。多くの日本人の願いでもある「使える英語力」はそもそも、英語を学び始めたときから成人まで、一貫して育てていくものです。

ARCLEは、日本の英語教育のグランド・デザインを示し深めるとともに、英語教育の課題を、データや事実に基づいて明らかにしていきます。英語教育の世界にあるさまざまな思いや「あるべき姿」論に対し、豊富なデータによって客観的に課題を整理し、よりよい英語教育の方向性を示すことに貢献したいと考えます。

## ARCLEの研究基盤

### 一貫した英語教育の「フレームワーク」

ARCLEの研究の基盤には、ECF ~English Curriculum Framework~があります。ECFとは、幼児から成人まですべてを包括する英語教育の枠組みであり、さまざまな示唆や提案を含んだ英語教育のグランド・デザインです。ECFは、英語教育を通して育てるものは何か、実践的な英語コミュニケーション能力とは何かといった、英語教育の根本的な課題にまで遡り、問い直します。それと同時に、英語教育の在り方を考えていくうえでの指針でもあります。



ECFは、外国語として英語を学ぶ日本人が、英語を使えるようになるための学びのデザインであり、長い間、英語を学習しても使えるようにならなかった…という多くの日本人の苦しみに対する回答のひとつでもあります。

[>> 詳しくはこちら](#)

## ARCLEの活動

### 1. ARCLEシンポジウムの実施

毎年1回、シンポジウムを実施しています。その時々の日本の英語教育の課題について、実践的な研究・調査の結果の報告を行うとともに、その内容について、研究者、学生、

小中高の現場の教員、教育行政関係者、マスコミや出版関連の方など多様な参加者で議論を行い、課題に対する意識や視点を深め、課題解決の方向性を探ります。

>> [詳しくはこちら](#)

## 2. ARCLE REVIEWの発刊

毎年1回、ARCLEの研究活動に参画された研究者や学生の方の論文寄稿により、紀要を発刊しています。紀要では、日本の英語教育を考えるための理論研究や実証研究、調査などに基づいた具体的な提案が行われています。(2005年度～2015年度 刊行)

>> [詳しくはこちら](#)

## 3. WEBによる研究成果の発信

ARCLEシンポジウムや研究会での議論の内容、理事・研究員の課題認識などを研究ノートとして発信しています。また小中高の教員の方々や英語の学習者が授業や学習の中で実践的に活用できるようなコラムも発信しています。

>> [詳しくはこちら](#)

### 研究員一覧 (五十音順)

2022年4月からの体制、以下となります。

<b>研究理事</b>	和泉伸一 (上智大学教授) 金森強 (文教大学教授) 工藤洋路 (玉川大学教授) 酒井英樹 (信州大学教授) 長沼君主 (東海大学教授) 根岸雅史 (東京外国語大学教授) *研究代表理事
<b>研究員</b>	加藤由美子 (ベネッセ教育総合研究所 教育基礎研究室 主席研究員) 福本優美子 (ベネッセ教育総合研究所 教育基礎研究室 研究員) 森下みゆき (ベネッセ教育総合研究所 教育基礎研究室 主任研究員)
<b>名誉理事</b>	アレン玉井光江 (青山学院大学教授) 田中茂範 (PEN言語教育サービス・慶應大学名誉教授) 吉田研作 (上智大学名誉教授)

※所属等は、2022年4月時点のものです。

### 活動実績

<b>学会発表</b>	>> <a href="#">詳しくはこちら</a>
<b>シンポジウム・ 講演・研修等</b>	>> <a href="#">詳しくはこちら</a>

### 概要

<b>正式名称</b>	Action Research Center for Language Education(ARCLE/アークル) *ARCLEはベネッセ教育総合研究所が運営する英語教育研究会です
-------------	---

事務局

〒206-8686 東京都多摩市落合 1-34  
ベネッセ教育総合研究所 内

» [個人情報保護への取り組みについて](#) » [利用者情報の取り扱いについて](#)

ARCLE/アークルはベネッセ教育総合研究所が運営する英語教育研究会です。 Copyright © Benesse Corporation, Inc. All rights reserved.